

Pick Up News 新型コロナウイルスの影響は大学はもちろん、私たちの日常生活にまで大きな影響を及ぼす事態となりました。そのような中、ヨーロッパ研修旅行は中止の決定をしました。予定していた皆さんには大変残念な結果ですが、結果をみれば最善の決断でした。卒業式も中止となりましたが、建築学科では研究室ごとの学位授与を行います。思い出に残る一日にしましょう。メディアテークでの「toitech建築学展A・」は、ほぼ予定通り実施しました。卒業設計・修士設計の公開発表・審査会を経て、今年度の建築学科各賞も決定しました。次号臨時特別号でご紹介します。「日常」と「非日常」の境目が分からなくなるような日々。「日常」と「非日常」は紙一重であることも実感させられます。3.11の記憶も甦ります。「あたり前の日常」があることに感謝をしながら、一日も早い事態収束を祈るばかりです。



2/28午前中は1~3年生の設計優秀課題のレビューで非常勤講師の先生方が講評して下さいました。午後は外部の審査員をお招きしての卒業設計・修士設計公開発表・審査会が開催されました。卒業設計7名、修士設計3名が発表しました。

Pick Up Lab. 不破研究室は発足から5年がたちました。その間、様々なまちにでかけ研究を行なって来ました。その一端をご紹介します。1) 重文民家の活用(2015~): 茅葺民家の活用・蔵カフェ企画。2) 建造物調査(2015~): 木造3階建旅館の実測調査ほか。3) 町並み調査(2018): 「若林区薬師堂界隈の調査報告書」作成。4) 地図づくり(2016~): 農村の魅力抽出マップの制作・2作目制作中。5) 空き家の活用(2016~): ①農家の小屋を改修。地域の交流拠点を生み出す。②仙台最古の民家の実測調査・改修作業を経て、「民カフェ」と題し、喫茶空間を演出し、お披露目企画を実施。6) 『民家再生のはじめかた』の出版(2017)ほか。



重文民家の活用風景



木造旅館の調査風景
(山形県・瀬見温泉にて)



3年 照井 隆之介 くん
泉高校 出身

Pick Up Student 私は大学に入学して、すぐに行きたい会社を決めました。大学生活はその目標を達成することを第一優先とし、それに向かって、毎日の講義、課題に真剣に向き合っていました。アルバイトやサークル活動で忙しい時もありましたが、目標達成のために日々努力していました。また、企業研究を隅々までやり、他の人より早く動き出すことで視野を広げることができました。その結果、現在では第一志望の会社から内定をいただくという夢を実現することができました。私は工大に入って様々な経験を得ることができて良かったと感じています。そして、東北工業大学は夢に向かう人を応援し、チャンスを与えてくれる学校だと思います。



1年 秋保 来瑠美さん
新庄神室産業高校 出身

Pick Up Student 建築学科に入学してからあっという間に1年が経とうとしています。大学は、高校とは一変し課題に追われ、与えられた課題をこなすだけで精一杯になってしまっています。しかし、設計課題では沢山の新しい知識が得られることでアイデアの幅が広がり、より新しい視点から取り組むことができるため楽しくやりがいがあり、自らにとってプラスになる課題でした。1年間過ごしてみて、これから目標を持って生活していかなければ何もしいまま大学生活が終わってしまうと感じました。そこで、2年生になると忙しくなるとは思いますが、幼少期からの夢である建築士になる為にも何か目標を立て、自ら動き始める積極性と計画性を大事にして有意義な大学生活を送っていきたくです。